



冬休み こんな言葉で

校長 井手口 勉

まもなく下水流小学校の2学期が終わろうとしています。2学期は、様々な行事や日々の学習活動で子供たちができることを増やし、他者との関わりを学ぶことができました。ぜひ、ご家庭や地域でも2学期の振り返りをしてもらいたいと考えます。

子供たちにとってわくわくする冬休みが始まります。普段できない体験やふれ合いを通してさらに成長してほしいと思います。家族で過ごす時間を心が温くなる時間に使いたいものです。

子供の好きな言葉は「ありがとう」、「がんばったね」、「ごくろうさま」、「ごめんなさい」、「よかったね」だと聞いたことがあります。でも、わたしたち大人は、子供たちに対してこれらの言葉を使うことが少なくなったのではと感じます（自戒の念も込めて）。冬休み、このような言葉は大活躍しそうな気がします。例えば、通知表の中のお子さんのがんばりを褒めるときや一緒に大掃除をしたとき、子供たちに「ありがとう」「がんばったね」、「ごくろうさま」と伝えれば、子供たちは自分のがんばりを振り返られるし、認めてもらえたと自尊心がうまれるでしょう。また、大人からまっすぐな言葉で「ごめんなさい」と伝えれば、子供も失敗や頑張りが足りないときにはそう伝えればいいのだと学ぶことができます。「よかったね」と笑顔で伝えれば、子供は自分のことを見てもらっているのだ、自信をもっていいのだと思えるはずで**す。子供たちが好きな言葉を、大人からたくさんかけることは、とても意義深いと考えます。**家庭で交わされた素敵な言葉が、学校にもあふれるとうれしいです。

これまでの下水流小学校の教育活動へのご支援・ご協力に感謝申し上げます。皆様、よい年をお迎えください。



下小応援隊の皆さんが門松を設置してくださいました。ありがとうございました。

地域の方と一緒に体験学習 ~サトウキビ刈取・精糖作業、お年寄りとの交流~

4年生は、総合的な学習の時間に、ルピナス倶楽部の方々の協力をもらいながら、サトウキビ栽培の学習を進めてきました。12月2日(金)に刈取体験、5日(月)製糖作業体験を行いました。特に製糖作業体験は、新型コロナウイルス感染症のため、ここ数年行うことができませんでしたが、本年度は、感染対策をしながら、製糖工場に行き、収穫したサトウキビを搾ったり、搾り汁を煮詰めたりする作業を体験することができました。今年はサトウキビの収穫量も多く、たくさんの黒糖ができました。

同じく3年生は高齢者とのふれあい活動を行いました。高齢者の皆さんと楽しんだ昔遊びでは、やり方を教えてもらいながら



コマや竹トンボ、グランドゴルフなどに挑戦していました。交流の最後には、恒例の焼き芋タイム。今年3年生が収穫したサツマイモを専用の機械で美味しい焼き芋にさせていただき、みんなで食べました。素敵な交流の時間となりました。

香り甘く 黒糖作り本格化

育てたキビで作業体験

出水・下水流小

出水市の下水流小学校4年生31人は5日、学習農園で育てたサトウキビの製糖作業を見学した。搾り汁を釜で煮詰める工程では、かき混ぜる作業も体験し、出来たての黒糖を味わった。

同校は6年前から、地域おこしグループ・ルピナス倶楽部(福留三郎会長)の協力でサトウキビを栽培している。今年は5月10日に植え付け、12月2日に刈り取った。

児童は、阿久根市折口の物産館にある工場を訪問。搾り汁の糖度を確認したり、黒糖を型に入れ



黒糖をかき混ぜる作業を体験する児童。阿久根市折口

て固める様子に見入ったりした。尾籠陽真君は「かき混ぜるのは思ったより力が必要で難しかった」と話した。

出来上がった黒糖の一部は、交流がある福島県飯館村の義務教育学校に送る。(山本輝志)

南日本新聞 (R4.12.9)

人権について考える ～人権週間の取組をとおして～

12月4日～10日は、人権週間です。世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と定め、その人権デーを最終日とする1週間を人権週間と定めているそうです。この期間に合わせ、下水流小学校でも校内人権週間を設定し、「人権」について考える取組を行っています。

12月2日は人権教室を行いました。人権擁護員の方々を講師に招き、DVDを見たり、お話を聞いたりすることで改めて互いの人権を尊重することの大切さについて学びました。12月10日の朝の活動は、人権集会でした。各クラスをオンラインでつなぎ、ピンクの服を着た男子や外国からの留学生についての具体的な対応からどんな気持ちが必要か考えました。

様々な機会をとらえ、思いやりをもって接する児童の育成に努めていきたいと思えます。ご家庭でも話題にしてみてください。



お子さんの家庭学習の様子を・・・ ～教育活動に関する保護者アンケートより～

教育活動に関するアンケートへのご協力ありがとうございました。アンケート項目の中で、数値が低い傾向にある内容は・・・



お子さんの家庭学習(様子や内容)を見届けている。(2.9/4)

図書館に行ったり、読書をする姿を見せたりして、家族で読書に親しんでいる。(2.4/4)

家庭学習のサポートについては、学年によって少し変わってくるでしょう。学年が上がるにつれて、お子さんの自主性に任せることが大事だと思います。ただし、以下の点については、学年関係なくご協力いただき、お子さんの学習意欲の向上につなげていただければありがたいです。

①学ぶための環境作り

落ち着いて学習に取り組める場を工夫してください。

②見届け・励まし

お子さんの取組に目を通し、声をかけてください。頑張りを認め、はげますことで、やる気も出ます。

その他のアンケートの結果については、職員で確認・検討いたします。

頑張る自分や友達に気付く ～校内持久走大会～

12月10日は校内持久走大会でした。体育の時間はもちろん、朝の体力づくりの時間などを使い、練習してきた成果を見せようと一生懸命走る姿が見られました。自分や友達の頑張りに気付くいい機会になりました。たくさんの声援は、子供たちの励みになりました。

ありがとうございました。

おめでとう!

1年生 山田瑠都 楠元麗心
2年生 山田碧鳳 宮野華
3年生 杉本夢羽 杉田真菜
4年生 肝付隆之佑 江川琴美
5年生 福永壮史朗 手塚彩音
6年生 杉本來神 加藤和心



創立130周年を記念して～コミュニティガーデンの花植え～

下水流小学校は、本年度創立130周年を迎えます。大きなイベント等を行うことができない中ですが、下水流小学校運営協議会の主催(子ども会育成会、下水流地区自治会、青少年育成協議会、老人会の協力)で、コミュニティガーデンの花植えを行いました。

保護者、地域の皆さんと一緒に道路に面した花壇に花の苗を植えました。親子で苗の扱い方確認しながら植える様子が見られました。これから大きく生長し、私たちの目を楽しませてくれることでしょう。ご協力に感謝いたします。



1月の行事予定です。変更の可能性もございます。後日配布される案内や通信等で詳細をご確認ください。



9日(月) 【祝】成人の日
10日～14日 命について考える週間
23日～27日 かごしまを味わう
学校給食週間
10日(火) 始業式(給食あり)
14日(土) 土曜授業日
17日(火) 鹿児島県定着度調査(5年生)

18日(水) 鹿児島県定着度調査(5年生)
24日(火) 標準学力検査(CRT国理)クラブ活動
25日(水) 標準学力検査(CRT算社)
26日(木) いずみ号来校
31日(火) 高尾野中学校入学説明会

